

熊本県立大学受験にあたっての
新型コロナウイルス感染症防止に関する注意事項（令和4年8月31日時点）

熊本県立大学の一般選抜、自己推薦型選抜、特別選抜を受験される予定の皆様は、試験場における感染拡大を防止し、受験生自身が安心して受験できる環境を確保するために、以下の点についてご留意いただきますようお願いいたします。

試験日前

(1) 感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

(2) 医療機関での受診

試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

(3) 受験できない者

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できません。

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、大学で受験の可否を判断しますので、問い合わせてください。

また、海外から日本に入国して受験する方で入国後に待機を要請される場合は、その期間は受験できないため、待機期間の有無を確認の上、余裕を持って入国してください。

(4) 予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において、予防接種を受けることを検討してください。

(5) 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

(6) 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA：COVID-19 Contact Confirming Application）」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、利用することを検討してください。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありません。

試験日当日

(1) 試験当日の体調不良

試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が当日まで続いている場合は、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがあります。）に相談するとともに、自己推薦型選抜又は特別選抜の受験予定者にあつてはその後に控える他の選抜の受験を、一般選抜の受験予定者にあつては追試験の受験を検討してください。また、上記に該当しないものの、発熱や咳等の症状がある受験生は、その旨を試験実施本部又は試験監督者に申し出てください。

(2) マスクの着用

症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用（鼻と口を確実に覆うこと）してください。なお、本人確認等のため、試験中にマスクを外していただくことがありますので、試験監督者の指示に従ってください。

※何らかの事情によりマスク着用が困難な場合は、各選抜の出願期間の初日までに本学（窓口：教務入試課）へ入学試験受験時の配慮申請を行い、許可を受ける必要があります。申請にあつては以下のページをご確認ください。

【入学試験受験時の配慮について】

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/consideration/>

(3) 他者との接触、会話について

休憩時間や、入退場時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

(4) 手指消毒について

試験室への入退出を行うごとに、速乾性アルコール製剤による手指消毒を行ってください。

(5) 服装について

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参するなど、体温調整ができる服装でお越しください。

(6) 昼食について

試験場で食堂の営業等は行わないため、午前・午後に渡る試験を受験する場合は昼食を持参し、あらかじめ指示された時間内に自席で黙食してください。午前のみ・午後のみ試験を受験する場合は、試験場内で昼食をとらないでください。

また、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。